

分野	環境	施策	公園・水みどり			
分野計画名称	緑の基本計画			行政経営戦略 参照ページ	P71	
施策の展開（大項目）	1 緑と触れ合う機会の充実					
KPI (指標)	花いっぱい活動団体数					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値 (令和7年度)
	増加	36団体	37団体	42団体	44団体	40団体
KPI (指標)	「摂津市内で花苗をよく目にする」と回答した市民の割合					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値 (令和7年度)
	増加	62.4%(令和2年度)	62.4%	72.4%	75.2%	68.0%
中項目	1 人材・団体の育成			分野計画参照ページ	P33	
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績			分析・考察		
花とみどりの相談所運営事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・花と木の実践養成教室を年間で23回（前年度比+4回）開催し、7人（前年度比-5人）が修了した。 ※令和3年度は全23回のうち4回中止。 ・更なる緑化の担い手づくりに向け、次年度に花とみどりの相談所においてボランティア交流会を開催することを検討した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・教室の受講者は会場の広さから10人程度が適当だが、前年度より5人減少して7人となった。その要因は周知不足と考えられるため、広報紙のみならず新たな周知方法を検討する必要がある。 ・修了後も花いっぱい活動、緑化推進連絡会等の活動につながっていることから、引き続き花と木の実践養成教室を開催する。 		
緑化推進連絡会補助事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・花いっぱい活動団体間の交流等を目的とした「種から育てる花づくり活動」を18回（前年度比-6回）実施し、延べ145人（前年度比-64人）が参加した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・団体間の交流により花の育て方や花壇の魅せ方等のアイデアが共有され、団体の技術向上につながっているため、引き続き同活動を実施していく。 ・種の生育状況を鑑みて活動を実施するため、実施回数及び延べ参加人数は当該年度の気候により増減する。 		

中項目	2 緑化活動の支援		分野計画参照ページ	P33
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
花とみどりの相談所運営事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・花とみどりの相談所で、314件（前年度比－70件）の相談に対応した。 ・市内花壇の花いっぱい活動に緑化推進嘱託員を派遣し、110件（前年度比＋35件）の相談に対応した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・植物全般の栽培管理や病害虫防除についての相談が多い傾向にある。 ・引き続き、相談内容を踏まえ、市民ニーズに合わせた講座等を開催していく。 		
緑化推進連絡会補助事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化推進連絡会が市民を対象に「花づくり知識に関する講演と寄せ植え」を実施し、受講者20人（前年度比＋1人）に緑化啓発冊子を配布した。 ・樹木、草花などに関する相談、実践、研修及びプラントナー配布等を通じて、花いっぱい活動団体や市民等を支援した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、緑化推進連絡会の活動を支援していく。 		
花いっぱい活動助成事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・花いっぱい活動団体(44団体)（前年度比＋2団体）へ花苗等原材料を助成した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、花いっぱい活動団体を支援していく。 		

中項目	3 情報の発信・共有		分野計画参照ページ	P34
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
花とみどりの相談所運営事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにて花と木の実践養成教室の様子を23回（前年度比＋4回）公開し、閲覧回数は529回（前年度比＋265回）であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・閲覧回数が増加した要因は教室の実施回数が増えたためと考えられる。引き続き、ホームページ等で教室に関する情報を発信していく。 		
緑化推進事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・せつつフォトコンテストに花いっぱい賞を設け、512件応募があり、うち1件を受賞とした。 ・新たな取組として、令和5年3月からホームページにせつつ季節の花めぐりのページを作成して公開し、市内の季節感を発信するため、月1回の頻度で市内公園等の花の写真に掲載した。閲覧回数は54回であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、フォトコンテストに参加してSNSを用いた情報発信について検討していく。 ・引き続き、緑の広報戦略として市内の花とみどりの情報を発信していく。 		

分野	環境	施策	公園・水みどり			
分野計画名称	緑の基本計画			行政経営戦略 参照ページ	P71	
施策の展開（大項目）	2 緑の機能向上・維持保全					
KPI (指標)	「公園や緑地・緑道を利用する」と回答した市民の割合					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値 (令和7年度)
	増加	46.4%(令和2年度)	46.4%	58.8%	57.0%	52.0%
KPI (指標)	「摂津市内で花苗をよく目にする」と回答した市民の割合					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値 (令和7年度)
	増加	62.4%(令和2年度)	62.4%	72.4%	75.2%	68.0%
中項目	1 既存都市公園の再生			分野計画参照ページ	P35	
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績			分析・考察		
公園維持管理事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・正雀公園、鶴野第一公園、市場池オアシス広場において既存トイレのリニューアル工事を実施した。 ・令和4年度に初めて公園魅力向上実証実験として桜まつりin健都明和池公園が開催され、2日間で約4,700人の来場があった。その中でアンケートを実施し、265件の回答があった。 			<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、市民からの要望等を踏まえ、必要に応じて施設を改修していく。 ・実証実験の結果、イベントに関して継続を求める声が多かったため、継続していく。また、フードの待ち時間に関する要望が多かったため、次回イベント時に改善する。また、トイレの洋式化と砂場の拡張について要望が多かったため、次年度に向け予算要求する。 		
電気機関車等公開事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週日曜日に、新幹線公園で0系新幹線及び電気機関車車両の内部公開を実施した。 ・実施回数は年間52回（前年度比+11回）で、延べ8,057人（前年度比+1,516人）の見学者が訪れた。 ・令和4年度からシティブロモーションの観点を踏まえたパンフレットの配布を開始した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・前年度までであった新型コロナウイルス感染拡大の影響による公開中止もなく、またそれに伴い見学者数もコロナ禍の時に比べ増加した。 ・パンフレットの配布を開始したことも、見学者数が増加した要因と考えられる。 		

中項目	2 安心・安全な公園づくり		分野計画参照ページ	P35
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
公園維持管理事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・日常点検及び専門家による点検を踏まえ、すべり台やブランコ等、74件（前年度比-27件）の公園施設を修繕した。 ・防犯上の観点から、視認性を確保するため、高木の剪定、低木の刈込等を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園施設を原因とする事故は0件であったため、引き続き、各種点検を踏まえ、公園施設を修繕していく。 ・都市公園等の開設から30～40年以上経過しており、施設が老朽化が進行しているため、計画的に修繕していく必要がある。 ・公園内での犯罪発生件数は0件であったため、引き続き、視認性を確保していく。 		
公園遊具補修事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の全公園の遊具について、国の基準に基づき、専門家による危険度判定を実施するとともに、危険度が高いと判定された29基全ての遊具を修繕した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園遊具を原因とする事故は0件であったため、引き続き、危険度判定を踏まえ、公園遊具を修繕していく。 ・公園遊具約650基の中で、早急な対応を必要としないものの、劣化及び摩耗の兆しがある遊具が多くなっているため、計画的に修繕していく必要がある。 ・子どもから高齢者まで多くの方に利用いただけるよう市民からの要望等も踏まえた対応を検討していく必要がある。 		

中項目	3 防災機能の充実		分野計画参照ページ	P36
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
花壇等の維持管理充実事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・緑が持つ防災機能を最大限発揮するよう、公園や道路との接道部の緑地等に設置している花壇19箇所の維持管理を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・直営花壇の維持管理は、職員数に限りがあることから、これ以上の箇所数を受け持つことが難しいため、花いっぱい活動に取り組んでいる市民団体と連携した維持管理を実施していく。 		
公園維持管理事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・防災機能を有する明和池公園の維持管理を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、明和池公園の維持管理を行っていく必要がある。 		
防災資機材及び備蓄用品整備事業 防災危機管理課	<ul style="list-style-type: none"> ・明和池公園の備蓄倉庫、耐震性貯水槽及びかまどベンチを点検した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、各種設備の維持管理を行い、円滑な災害応急対策につなげていく必要がある。 		

中項目	4 河川・水路の活用		分野計画参照ページ	P36
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
農業水路管理事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・農業従事者を中心とした地元住民団体13団体による水路清掃活動を17回（前年度比+6回）実施し、360人（前年度比+189人）が参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度はコロナ禍のため実施できなかった団体や、例年より実施回数を減らした団体があったが、令和4年度は感染状況を踏まえ、感染対策行い再開した。 ・農地の減少に伴い水路清掃の参加者が年々減少しているが、引き続き水路の清掃に取り組んでいく必要があり、参加者の増加を図りたい。 		

中項目	5 生物多様性の向上		分野計画参照ページ	P36
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
緑化推進連絡会補助事業 水みどり課	・緑化推進連絡会に所属する団体が管理する花壇等の除草、清掃を実施するとともに、花苗を定期的に入れ替えた。	・引き続き、緑化推進連絡会の活動を支援していく。		
環境教育学習事業 環境政策課	・7月に「芥川に学ぶ～水辺のいきもの観察会～」を実施し、31人が参加した。 ・1月に「野鳥観察会」を実施し、21人が参加した。	・両イベントとも定員を超える申し込みがあったため、今後はアフターコロナを見据え、募集定員の拡大を検討する。		

中項目	6 緑のまちなみづくり		分野計画参照ページ	P37
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
花壇等の維持管理充実事業 水みどり課	・阪急摂津市駅前ロータリー内の花壇の維持管理を行った。	・連続立体交差推進事業の工事着手による阪急摂津市駅前ロータリーの閉鎖を見据え、令和4年度より花壇管理をボランティアから直営に変更した。当該ボランティア団体には代替地を用意した。ロータリー閉鎖まで維持管理を行っていく。		

中項目	7 特徴的な緑の保全		分野計画参照ページ	P38
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
市民農園設置事業 産業振興課	・公設市民農園14か所で延べ50団体10,340㎡（前年度比-1団体・-100㎡）の利用があった。 ・私設市民農園の開設に関与し、3か所3,917㎡（前年度比±0所・±0㎡）開設されている。 ・体験型市民農園423㎡で9組22人（前年度比-2組・-2人）の利用があった。 ・福祉農園98㎡で1法人（前年度比±0法人）の利用があった。 ・田植え稲刈り体験農園786㎡で11組29人（前年度比+7組・+14人）の利用があった。	・引き続き、利用者への聞き取りと自治会など住民からの要望等からニーズを把握するとともに、指導者・管理者を確保し、多様な市民農園の運営を行うことで農業者の育成を進め、農地の保全を図る。		
花いっぱい活動助成事業 水みどり課	・市内6か所の地域苗圃において、種から花づくりをする活動の支援をした。	・引き続き、地域苗圃での活動を支援していく。		

分野	環境	施策	公園・水みどり			
分野計画名称	緑の基本計画			行政経営戦略 参照ページ	P71	
施策の展開（大項目）	3 緑化の推進					
KPI (指標)	「公園や緑地・緑道を利用する」と回答した市民の割合					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値 (令和7年度)
	増加	46.4%(令和2年度)	46.4%	58.8%	57.0%	52.0%
KPI (指標)	「摂津市内で花苗をよく目にする」と回答した市民の割合					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値 (令和7年度)
	増加	62.4%(令和2年度)	62.4%	72.4%	75.2%	68.0%
KPI (指標)	「家庭で植物を育てている」と回答した市民の割合					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値 (令和7年度)
	増加	55.8%(令和2年度)	55.8%	59.4%	55.7%	61.0%
中項目	1 公園・緑地の確保			分野計画参照ページ	P38	
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績			分析・考察		
緑化推進事業 水みどり課	・開発者に対して接道緑化を考慮した指導を行った結果、接道緑化を取り入れた開発が3件（前年度比+0件）行われた。			・引き続き、接道緑化について窓口で指導を行っていく。		

中項目	2 河川・水路のネットワーク化		分野計画参照ページ	P39
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
農業水路管理事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年5月及び11月に実施している味生水路花いっぱい活動による水路清掃活動及び水路護岸の植栽活動を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き地域の活動を支援していく。 		
緑化推進連絡会補助事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年実施している大正川右岸への水仙の球根の植栽は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。 ・代わりにチューリップの球根を配布し、各花壇に分散して植栽した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度はコロナ禍のため実施できなかったが、今後は大正川右岸への植栽を再開をしていく。 		

中項目	3 道路・公共公益施設の緑化		分野計画参照ページ	P39
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
花壇等の維持管理充実事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・公園や道路との接道部の緑地等に設置している花壇16箇所の維持管理を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・直営花壇の維持管理は、職員の人数に限りがあることから、これ以上の箇所数を受け持つことが難しいため、花いっぱい活動に取り組んでいる市民団体と連携した維持管理を実施していく。 		
花いっぱい活動助成事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・市内6か所の地域苗圃において、種から花づくりをする活動の支援をした。 ・モノレール摂津駅前ロータリーの花壇活動を支援した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き地域の花壇活動を支援していく。 		

中項目	4 工場や商業地の緑化促進		分野計画参照ページ	P40
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
緑化推進事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府と連携し、市内事業者1者（前年度比±0者）に緑化樹を配布した。 ・市内事業所の敷地内に整備したビオトープでホテル観賞会が実施された。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所における緑地帯の設置については、施設整備や維持管理に事業者の費用負担が発生するため、容易に取り組むのが難しいが、今後も事業者との協力関係を強化していく必要がある。 		

中項目	5 住宅地の緑化促進		分野計画参照ページ	P41
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
花とみどりの相談所運営事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> 市内花壇の花いっぱい活動に緑化推進嘱託員を派遣し、110件（前年度比+35件）の相談に対応した。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、相談内容を踏まえ、市民ニーズに合わせた講座等を開催していく。 		
花いっぱい活動助成事業 水みどり課	<ul style="list-style-type: none"> 花いっぱい活動団体(44団体)（前年度比+2団体）へ花苗等原材料を助成した。 花いっぱい活動団体間の交流を目的とした「種から育てる花づくり活動」を18回（前年度比-6回）実施し、延べ145人（前年度比-64人）が参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> 花いっぱい活動団体数が増加した要因はバラの集いの開催や緑化推進嘱託員の派遣等と考えられるため、こうした取組と合わせて引き続き、花苗等原材料を助成する。 団体間の交流により花の育て方や花壇の魅せ方等のアイデアが共有され、団体の技術向上につながっているため、引き続き同活動を実施していく。活動実施回数及び延べ人数が減少した理由は、前年度よりも天候により活動ができなかった日が多かったからである。 		